

一 般 質 問

平成24年 3月 6日 (火)

12番 蜂 谷 三 雄 議 員

1. 政治情勢と市政（財政）執行方針について

①執行方針においても若干触れているが、野田政権の「社会保障と税の一体改革」は現在消費税増税だけが突出している。しかも、我々は過去に何度も経験しているが、メディアがそれを不可欠のようにあおるという構図になっていることは憂うべき事態である。社会保障と税制は地方自治体にも直結する政治問題であり、我々の党の建設的提案にも触れながら市長の見解を伺う

2. 水道料金について

①石狩西部広域水道企業団からの全面給水を受けた水道事業が平成25年度から始まる。その供給単価の要因もあり、料金値上げは必至と伝えられている。その場合水源を異にする厚田区および浜益区の料金は別立てにすべきである。基本的な考え方を伺う

3. 地域自治区について

①浜益区、厚田区の地域自治区を将来どのように存続させるのか、執行方針では具体的に踏み込んだ言及がなかったが、新年度からの取り組みを伺う

4. 大規模土地買収について

①土地開発公社の志美地区所有地の大規模な買収と花川東土地区画整理事業組合所有地の買収は政策的にも財源上も問題があると考えます。凍結・中止を求めたい

5. 放射能測定器の導入について

①福島第一号原発事故により給食食材はじめ、放射能汚染に対する道民・市民の不安や関心が高まっている。そのニーズに対応した「放射能測定器」の導入計画について伺う

15番 木 村 上 求 議 員

1. Jアラートについて質問いたします

①Jアラートについて、現在の時点における伝達方法について、屋外スピーカーのみなのか、それとも屋内の者に対して個別受信機を設置するのか。Jアラートは同報系防災行政無線を活用する構成となっているが、現在屋外スピーカーは何ヵ所に設置しているのか。または、今後地区別で何ヵ所にスピーカーを設置するのかを伺います

②緊急時の情報伝達の流れはどの様になっているのかを伺います

2. 福祉避難所について質問いたします

- ①現在3カ所しかありませんが、足りるのですか。各避難所の対応人数（収容人数）を伺います。3カ所とも何名か場所別に教えてください
- ②町内会などによる共助を円滑にする為の要援護者の方々の名簿の扱いはどの様になっているかを伺います

3. 防災について質問させていただきます

- ①先日行われました市民アンケートについて、なぜ中学生以上の意見も聞かれたか。また、質問の内容についても若干低年齢の方を対象にした様に思いましたがその事についてもかきねてお考えを伺います
- ②行政サイドにおける、自助・共助・公助について『どこまでが』という線引きは難しいかとは思いますが共助と公助について具体的な内容について伺います
- ③災害時ライフラインである水道に関して、被災地では1ヵ月以上も水道が断水したそうです。石狩においては平成25年には地下水ポンプがすべて止められ、当別ダムからとなりますが、災害時などの緊急時に於ける水源確保について伺います
- ④現在まだ計画段階である為決まっている範囲で結構なので災害時に安否確認はどのような形で行うのかをお伺いいたします。本市においては住宅表示プレートがほとんど配布されていない為（郵政が民営化前に配布）なかなか災害時安否確認が厳しいと思います。町内会独自で災害にそなえて差替え式アクリル住宅表示プレートを提案したと伺っております。しかし担当者からは『とても良いアイデアですね再来年に予算を』と返答があったそうですが、町内会側では下地となるプレート型を用意し住所や避難場所といった部分の差し込む方を行政側に用意してほしいと要請したそうです。その理由は番地表示などはプライバシーもありますから町内会側ではなく行政側で準備した方が良く考えたそうです。差し込むプレートとプレートに印字する機械（約60万程度）を試験導入できないかお伺いします

4. 震災ゴミについて質問いたします

- ①先日会派現地視察にて宮城県女川町にある災害がれき選別工場に見学に行き参りました。こちらは約44万トンの災害がれきが町民の土地にも所狭しと何キロにも渡って広がっております。例年の町から出されるゴミ換算で約120年～130年分と言っております。こちらは9割方が女川町のゴミで約1割が石巻市のゴミだそうです。3月から燃えるゴミを10万トン東京で受入れしてもらったそうですが、先日電話したところそれ以降はまだ決まっていないとのことでした。当市においては東京都とは違い炉の性能の問題もありますから（塩をかぶった物を燃やす事で炉の耐久性の低下）、条件つきで（放射能汚染のない物）埋立て災害ゴミを受入れしてはいかがでしょうか。1万トンでも5,000トンでもそれ以下でもいいと思います。当市で出来る範囲で被災地の災害負担軽減を提案すべきではないでしょうかお伺いします

5. ボランティアポイント事業の考え方について質問します

- ①新たな試みは私は大いに結構だと思います。しかし、ボランティアのポイント制はいかなものかと思います。本来の日本の美徳を考えた時に有償ボランティアしかも間接的な費用弁償と

かではなく直接的な物は本来の利他行動とは言えないと思います。せめて互恵的利他主義（即座に見返りではなくいずれ）にした方が良いと思います。この様な団体があるので参考にしてはいかがですか。NALC（ナルク）という団体について説明します。1994年4月20日に特定非営利活動法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブが設立しました。現在は全国に30,000名の会員そして133ヶ所に活動拠点があります。『自立・奉仕・助け合い』をモットーにしたボランティアがメインで中でも面白いのが時間預託制度というボランティアには色々な物があって内容によってポイントが異なり庭の手入れや話し相手、子育て支援、買い物の荷物持ちなど様々な内容があります。そして会員になると通帳を貰えてボランティアした分ポイントが通帳に記帳されます。自分が年をとってから使っても良いですし、離れている実家の両親に自分が行けない分現地のナルクに自分のポイントからボランティアをしてもらうと言う制度。但し交通費などの費用弁償はクライアントが払います。自治体単独でとなると他のエリアで代わりに行う事はできませんが、ボランティアはいずれ自分にも返ってくるというこうした制度を参考にしてはいかがですか

3 番 禾 口 田 川 頁 義 議 員

1. 津波対策について

- ①志美地区の消防防災施設用地に避難タワー等大津波に備えた施設の建設を
- ②高い災害対応ポテンシャルがある石狩湾新港地域に防潮堤の整備を
- ③避難のための高層建築物確保の取り組みを

2. がれきの受け入れについて

- ①復興の大きな妨げとなっている東日本大震災被災地のがれきを、早急に安全基準を設定し率先して受け入れるべき

3. エネルギー政策について

- ①再生可能な自然エネルギー確保のための海洋発電等への取り組みと見通しについて

4. 文書館について

- ①公文書等の保存、管理の状況とガイドラインの整備について

5. 人口減少対策について

- ①急速に進行している人口減少に対する対策は
- ②減少をくい止める花川北地区の建ぺい率の緩和について

6. 防災教育について

- ①津波を想定した小中学校の避難訓練の実施状況と今後の取り組みについて
- ②自分の命は自分で守り、主体的に判断して行動するための防災教育への取り組みについて

1. 被災者支援システムの導入について伺う

- ①被災者情報の把握と、膨大な行政事務の負担を軽減し、被災者への迅速な行政サービスの提供に一役かう「被災者支援システム」の導入の考え方について伺う

2. 実践的防災教育総合支援事業の取り組みについて伺う

- ①防災教育の指導方法や教育手法の開発、普及を行うとともに、緊急地震速報等の防災科学技術を活用した避難訓練等の先進的、実践的な防災教育を行う学校における取り組みへの支援事業の実施の取り組みについて伺う

3. 危険な空き家に対する管理強化の取り組みに対する考えについて伺う

- ①空き家所有者に適正管理を義務付けるべきと考えるが条例の制定の考えと、市内における状況について伺う

4. 新規就農総合支援事業「青年就農給付金」について伺う

- ①持続可能な力強い農業実現のため、青年新規就農者の定着を目指す為の「青年就農給付金」の活用の考えについて伺う

5. 武道必修化に対する教育委員会の考え方と取り組みについて伺う

- ①今春から始まる武道必修化に対する市内の中学校の取り組み種目は。また、安全対策と指導者体制の考え方について伺う

6. 校務支援システムの導入に対する考え方について伺う

- ①道教委は新年度から、児童生徒の情報を一元管理する「校務支援システム」を導入するが市教委の考え方と取り組みについて伺う

1. 被災地継続支援について

①本市の支援体制や方向性と期間。また、企業・団体・市民の復興活動等の支援について伺う

2. 乳幼児教育について

①今後の幼児教育と私学助成について伺う

3. こども未来館について

①こども未来館の現状と改善点等について伺う

4. 冬期間の子供達の健康づくりについて

①市内スキー場・スケートリンクの再設置について伺う

5. 全道・全国大会補助・助成について

①スポーツ少年団や文化団体・個人の各種大会参加支援策について伺う

6. ICT教育活用の現状と方向性について

①紅南小学校と浜益小学校のICT活用現状と改善点。また、他小学校への整備計画について伺う

7. 中学校の道徳授業について

①教材の選定方法や外部講師活用について伺う

8. 節電への取り組みについて

①市庁舎施設内のLEDなど省電力型の照明設備導入について伺う

9. 企業誘致条例について

①札幌圏各自治体と本市の企業誘致条例の格差について伺う

10. 滞在型観光誘致について

①本市における観光の可能性と滞在型施設誘致について伺う

11. 団塊世代の地域貢献について

①日本経済の先導者として活躍された団塊世代の退職者の経験を地域で活かせるよう起業推進施策について伺う

12. 豪雪被害について

①この度の、豪雪による農業施設損壊における本市の優遇制度等の検討について伺う